

# ユーザーを笑顔にするのがライフワーク。

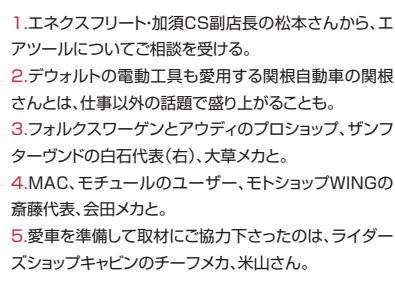
テクノイルグループ・バン  
Nomatixx  
橋本代理店

メカニックなどを経験後、  
独立支援制度、ADSを  
利用して1年ほどVAN  
セールスの経験を積み、  
昨年12月に独立した橋本  
さんを埼玉に訪ねた。

report: Gao Nishikawa (オンザロードマガジン)



独立に際してVANは、リースではなくあえて新車を購入した。「自分自身への決意表明でしたが、ユーザーさんから「本気だね!」と言われ、嬉しかったです。」と語る橋本さん。



1. エネクスフリード・加須CS副店長の松本さんから、エアツールについてご相談を受ける。
2. デウォルトの電動工具も愛用する関根自動車の関根さんとは、仕事以外の話題で盛り上がることも。
3. フォルクスワーゲンとアウディのプロショップ、ザンフトーグの白石代表(右)、大草メカと。
4. MAC、モチュールのユーザー、モトショップWINGの斎藤代表、会田メカと。
5. 愛車を準備して取材にご協力下さったのは、ライダーズショップキャピンのチーフメカ、米山さん。

整備専門学校を卒業後、バイクカスタムショップ、輸入車ディーラーなどに勤務、メカニックとしての経験を積んだ。テクノイルグループバンの独立支援制度(ADS)を利用し、VANセールスを始めたのは約2年前。「もともと工具が好きで、MACユーザーでした。知識や経験を生かし、ひとりで仕事がしたかった。ADSの存在を知って『やってみよう!』と決断。いいシステムだと思います。」と自身について語る橋本さん。

「はじめて10ヶ月ほどで、手応えが感じられるようになりました。ユーザーさんのご都合を考えながら、丁寧なコミュニケーションを心がけ、相談やご依頼には、全力でお応えする。工夫と努力次第で成果が上がるのだとわかりました。」

独立すれば何があってもすべて自分の責任。キツイこともあるが、自分のペースで仕事ができることが心地いいと言う。

そんな橋本さんはVANセールスを『紙芝居屋さん』に例える。「VANに集まって下さったユーザーさんを笑顔にするのが仕事。その為に、製品だけでなく、オモチャや雑貨、ギターに駄菓子など、楽しい『ネタ』を仕込んでおくのです。」

現在、越谷市、春日部市、杉戸町、松伏町などをテリトリーとして、VANを走らせ、「ここが自分の店であり、仕事場。すでにVANに乗ることが自分のライフワークになっています。」とポーカークフェイスの橋本さんは、照れくさそうに少しだけ笑った。

動画もチェック!  
YouTube「MAC JAPAN」  
チャンネルでもMAC-VAN  
の情報をチェック!



『TECHNOIL GROUP VAN』次に独立するのはあなたです。  
少ない資金で開業できるバンビジネスは、あなたの独立の夢へ続きます。

MAC VAN から TECHNOIL GROUP VAN へ

商品を搭載したMAC VANで、お客様を定期訪問する事で信頼関係を構築し、地域に根差した自由なライフスタイルをその手に、75年以上に渡り世界中のプロメカニックにこよなく愛され続けるマックツールズ。現在、日本の商流では、FACOM・DEWALT・MOTUL・AUTOGLYMといった充実の商材に加え、TECHNOIL GROUP VANとして更なる飛躍と安定した経営をサポートし続けます。

お問合せ: 0120-371-660

agency@mactools.jp

www.mactools.jp



MAC  
TOOLS